

たんぽぽ通信

Dandelions

2024.9

始良市立加治木幼稚園便り

PHONE 62-2502

FAX 62-2524



トンボ飛行機飛ばし

「えいっ。」「それっ。」

一人一人が頑張って作り上げた自慢のトンボ飛行機を一番遠くまで飛ばそうと真剣勝負です。年長組の全員が、作ることに、飛ばすことに没頭して、夢中で活動しました。

教育実習の先生の保育の一場面です。

運動大好きな子どもたち

ここ数日、ようやく朝夕が少し涼しくなってきましたが、日中はまだまだ暑いです。

そんな中、毎日のように運動会に向けての練習に取り組んでいます。開閉会式の練習やリレーにお遊戯、1日に一つか二つの練習を繰り返しています。その練習が終わって、疲れたかなとおもいきや、「遊んでもいいですか。」と元気な子どもたち。すぐに、砂場遊びやスクーター、リレーごっこも始まります。

幼児期は身体諸機能が著しく発達する時期です。さらに、幼児は自発的にその時発達していく機能を使って遊ぶ傾向があるそうです。例えば「走る」機能が発達する時期には、おにごっこやはしりっこ遊びに夢中になります。たくさん走って遊んで、走る力がぐんぐん発達していきます。こうして、興味や能力に合わせた遊び（運動）を思う存分楽しむ中で、自分から十分に体を動かす心地よさもまた味わっていきます。

このような幼少期の運動経験は大人になってからの運動習慣の土台になるとも言われています。「運動大好き」な今がチャンス。興味のある運動遊びには、どんどん取り組ませていきたいと思います。

十五夜の日

17日は十五夜でした。園では、ススキとハギとクリを飾って、十五夜の話も聴きました。全クラス粘土で作った十五夜団子は、どれもとても個性的でした。



翌日の子どもたちは、「月がきれいだったね。」「お月さんはさ、お団子食べてなかったよね。」「月にはうさぎが一匹見えたよ。」「えっ、二匹見えたよ。」「私は、カニが見えたよ。」と前夜の十五夜の月の話で盛り上がっていました。古くから大切に受け継がれている十五夜の風習に触れ、中秋の名月を眺めた子どもたち、それぞれいろんなことを感じたようです。



【今月のキラリ 園での様子を紹介】

～運動会の遊戯練習～



お手紙①

マールリングで模様を付けて、おじいちゃん、おばあちゃんにお手紙を出すんだよ。

～敬老のお手紙～



遊戯練習①

まず、年長さんが遊戯を覚えて、年中・年長さんに見せてくれました。



遊戯練習②

年長さんの遊戯を見ながら、年少・年中さんも真似して踊りました。

お手紙②

みんなでポストまで歩いて行って、一人ずつ投函しました。届きますように。



遊戯練習③

みんなで園庭で踊ります。先生や年長さんを見ながら、何とかできるようになりました。

遊戯練習④

自分たちだけでできるように頑張ります。

～運動会の旗の製作～



どの組も運動会用の万国旗作りに取り組みました。年中さんは、自分の顔の旗も作りました。頑張ることも書きました。



～入場行進の練習～



並んで、手を振って行進するのは、なかなか難しいけど頑張っています。

リレーは、1回目の練習からみんな本気で、一所懸命走っています。

～全員リレーの練習～

